

# みどころ

## 1. ステージプログラム(メイン会場)

メイン会場ステージにて、日替わりで全21のプログラムを実施します。

国内外で活躍する左官職人 挾土秀平氏が登場するオープニングを皮切りに、さとうたけし氏のライブペイントアクト、重要無形文化財総合指定保持者である大蔵流狂言師 善竹十郎氏による狂言、包丁式、着物ファッションショーなど、盛りだくさんのイベントを実施します。

※7月12日現在の情報です。ステージ名は、変更の可能性があります。  
※ 実演写真は、全て昨年の様子です。

【初日】8月9日(水)

### | オープニング 挾土秀平氏スペシャルイベント

(9日 10:00~10:30) |

日本が誇る左官職人 挾土秀平氏が登場し、匠の技が結集した作品を披露してオープニングを盛り上げます。



挾土 秀平(はさど・しゅうへい)氏 / 左官職人

普段は、近代的な建築物や個人住宅の壁塗りを行う傍ら、日本の伝統な土蔵から茶室等を行う。東京の一流ホテルのエントランスロビーまで、天然の土と素材を使った独自の世界の塗り壁づくりは、モダンかつ斬新で、他に類がなく日本全国に活躍の場を広げている。NHK大河ドラマ「真田丸」の題字を手掛けた。

8月9日(水)  
August9 (Wed.)

### ステージプログラム / Stage

- 9:50 開場
- 10:00-10:30  
オープニング  
挾土秀平氏スペシャルイベント
- 10:45-11:15  
さとうたけし ライブペイントパフォーマンス
- 11:45-12:30  
オートクチュールコレクション  
タクミジャパン2017
- 13:00-13:45  
裏千家
- 14:00-14:45  
障子づくり(制作)
- 15:15-15:45  
I'su hari art !
- 16:00-16:45  
襖の張替え
- 17:00-17:45  
狂言ワークショップ・狂言「福の神」

### | さとうたけし ライブペイントパフォーマンス(9日 10:45~11:15) |

絵筆を一切用いず、ローラーだけで繊細かつ大胆な作品を仕上げてしまうスタイルと、短時間で描く、多くのメディアから注目を集めているライブイベントショーがご覧いただけます。



さとう たけし氏 / ペイントアーティスト

宮城県生まれ。単身渡米し壁画技術を身につけ、数多くのテーマパークやレストラン等の壁画を手掛ける。クラフトマンシップの要素をアート界に持ち込んだ斬新なスタイルと短時間で描くライブペイントショーは多くの海外メディアの注目を集めた。コマーシャルアートで培った経験と技術を生かしローラーだけで描かれるスピード感とパワー溢れるタッチは多くの人々を魅了し続けている。

### | 狂言ワークショップ・狂言「福の神」(9日 17:00~17:45) |

重要無形文化財総合指定保持者である大蔵流狂言師 善竹十郎氏たちが、素囃子「神舞」(神様が舞を舞うめでたい曲)と狂言「福の神」を披露。参加型の狂言ワークショップも行います。

善竹 十郎(ぜんちく じゅうろう)氏 / 大蔵流狂言師



昭和19年生。故善竹圭五郎の長男。父及び、祖父故善竹彌五郎、大蔵流24世宗家故大蔵彌右衛門に師事。重用無形文化財総合指定保持者。(社)能楽協会・日本能楽会会員。昭和58年芸術選奨文部大臣新人賞・平成5年大阪文化祭賞受賞、早稲田大学政経学部卒。早稲田大学エクステンションセンター講師、東都医療大学メディカル学部看護学科客員教授。

【2日目】8月10日(木)

いけばなライブパフォーマンス(10日 11:25~12:10) |

一般社団法人帝国華道院 粕谷理事長による、ダイナミックないけばなの演技を披露します。



四條流司家庖丁儀式(10日 12:25~12:55) |

千二百年以上の食文化の歴史を継承し、日本料理道庖丁道の宗家、司家であり、ロイヤルファミリーの四條流司家は、現在41代四條保隆彦(當)代が基本体系を伝承しています。世界に類の無い日本が誇れる食礼の儀式がご覧いただけます。



下町ボブスレー“つながり”を“強み”に変えて(10日 15:40~16:10) |

下町ボブスレーは、大田区の小さな町工場が中心となり、世界のトップレベルへ挑戦する日本製のソリを作り、産業のまち大田区のモノづくりの力を世界に発信しようというプロジェクトです。プロジェクトメンバーによるトークショーをお楽しみください。



8月10日(木)  
August 10 (Thu.)

ステージプログラム/Stage

- 10:00 開場
- 10:10-10:55  
饅絵実演
- 11:25-12:10  
いけばなライブパフォーマンス
- 12:25-12:55  
四條流司家庖丁儀式
- 13:25-14:10  
ステージバック張替実演
- 14:25-15:10  
地域の匠表彰式/匠なでしこ表彰式
- 15:40-16:10  
下町ボブスレー“つながり”を“強み”に変えて
- 16:40-17:10  
木綿式布団の製作実演
- 17:25-17:55  
邦楽・アラカルト

【最終日】8月11日(金・祝)

人生の節目を匠の技が彩る着物ショー(11日 12:25~13:10) |

ファッションショーで着物をPR、仕立て、着付けの匠の技を紹介します。華やかなきもの世界を支える和装の匠たちによる着物や浴衣の仕立て・着付けの技をファッションショー形式でご覧いただけます。



全日本製造業コマ大戦G3 ものづくり・匠の技場所2017

(11日 13:30~14:30) |

中小製造業者が自社の誇りをかけ、自ら設計・製造したコマで1対1で対決。日本の金属加工の優れた技術が土俵の上でぶつかり合います。全日本製造業コマ大戦G3、ものづくり・匠の技の場所2017を開催いたします。



8月11日(金・祝)  
August 11 (Fri./Nat.Hol.)

ステージプログラム/Stage

- 10:00 開場
- 10:10-10:40  
氷彫刻・氷像と花の透かし彫り
- 11:10-11:55  
鬼板加工
- 12:25-13:10  
人生の節目を匠の技が彩る着物ショー
- 13:30-14:30  
全日本製造業コマ大戦G3  
ものづくり・匠の技場所2017
- 15:15-15:45  
川越まつりの魅力 & 火縄銃実演

## みどころ

### 2. テーマ展示(メイン会場)

#### メイン会場内では、伝統建築や茶道の世界を堪能

イベント期間中は、毎日職人たちが伝統的な建築技法で家を建てる様子や、茶室の展示を間近で見ることができます。

#### | 伝統建築／上棟式(8月9日～11日) |

日本の住宅家屋における建前・上棟式・解体を1日1回行います。まず建方を行い、12時半頃(予定)に上棟式及び餅敷き、そして解体の工程を披露します。木造家屋は解体・移築が自在に可能であることが実感いただけます。



上棟式

#### | 茶室(8月9日～11日) |

16世紀後半、千利休によって完成されたと言われる茶室は、日本独自の建築様式として人々に愛され、長く継承されてきました。さまざまな分野の匠の技が結集し、日本の伝統的建築技法を集大成した数寄屋造りの茶室です。茶室周りにはタイルを用い、苔むした岩を配した庭園、蹲(つくばい)を擁した、斬新かつ古式ゆかしい「匠の技」にご注目。茶室に表現された日本の美意識をご堪能いただけます。



### 3. ブース出展

「メイン会場」と「全国ブース」では、ものづくりの伝統を継ぐ団体がブース出展します。

#### ■メイン会場(ホールE 地下2階)

分野ごとの実演・体験ができる五感を楽しむことができるブースを職種ごとに設けます。全36ブース。

#### メイン会場 出展情報

| 分野  | 内容   |
|-----|--|
| 【衣】 | 洋裁、紳士服、和裁、日本刺繍、ミシン、貴金属装身具、京都西陣織                                    |
| 【食】 | 日本料理   |
| 【住】 | 造園、建築大工、石工、左官、板金、瓦葺き、建具、印章、椅子張り、寝具、塗膜防水、表具、塗装、タイルアート、内装、木工塗装、和楽器   |
| 【工】 | 下町ボブスレー、金属製品・機械製造、コマ対戦、電気自動車「HOKUSAI」、へら絞り・輪島塗、職業訓練、技術支援、ロボット、金属加工 |
| 【伝】 | 染色、ひな人形、木版画、鼈甲、彫金、江戸切子、楽器、等の伝統工芸                                   |

## ■全国ブース(ロビーギャラリー 地下1階)

全22箇所の自治体が出展する全国ブースでは、津軽こけしや井波彫刻、西陣織など全国各地の匠の技が集結します。  
復興応援ブースには、東北三県をはじめ熊本県や大分県も出展します。

(本イベントは、ALLJAPAN&TOKYOプロジェクトの施策として実施します。)



### 全国ブース 出展情報

漆器/漆芸(岩手県/宮城県 大崎市/福島県)、こけし(宮城県 大崎市/青森県)、  
しの竹細工/生活用品(宮城県 大崎市/栃木県)、木に関わる伝統技術(山形県 山形市)、  
独楽(長崎県)、家具建具(茨城県)、和裁・建築板金・タイル(福岡県)、硯石加工(高知県)、  
建築塗装(群馬)、備前焼(岡山県 備前市)、おもしろ消しゴム(埼玉県 八潮市)、丹波焼(兵庫県 篠山市)、  
仏壇(新潟県 三条市)、伝統工芸(大阪府)、井波彫刻(富山県 南砺市)、西陣織(京都府)、染色(愛知県)、  
玩具(熊本県 熊本市)、表具(三重県)、七島藺(大分県)

## 体験プログラム

本イベントでしか体験できないプログラムが盛りだくさん。  
メイン会場では約60種類、全国ブースでは約25種類のプログラムを各日開催します。

お子さまから大人まで幅広い世代の方々にお楽しみいただけます。  
また、会場内に英語・中国語・韓国語の通訳約55人を用意していますので、海外の方も日本の匠の技を存分にご堪能いただけます。

一部体験プログラムは、本日より公式ホームページ(<http://www.monozukuri-takumi-expo.tokyo/>)にて、体験プログラムの事前予約受付開始予定です。

※ 有料プログラムあり

<体験プログラム例>

### ●浴衣着付け体験

日本の夏の風物詩「浴衣」の着付け体験ができます。日本の伝統、夏を実感することができます。

### ●組子づくり体験

細かくひき割った木を組み合わせる「組子細工」の実演・体験を通じて、和のアートの世界を実感できます。

### ●泥団子づくり体験

左官の最高級仕上げのひとつである「天津磨き壁工法」を、「光る泥団子づくり」を通じて体感できます。

### ●野菜のむき物体験

「むき物」(野菜の飾り切り)の実演・体験を通じ、日本料理の魅力をご堪能いただけます。



## 逸品の販売

各出展ブースでは、日本各地の逸品の販売も行います。

本イベントでしか買うことのできない逸品もあります。  
是非、匠の技が集結された日本各地の逸品をお楽しみください。



### ものづくり・匠の技の祭典2017 実行委員会

東京都、東京都中小企業団体中央会、一般社団法人東京都技能士会連合会、東京都職業能力開発協会  
東京都伝統工芸品産業団体連絡協議会、東京都伝統工芸士会、東京商工会議所  
東京都商工会議所連合会、東京都商工会連合会、株式会社東京国際フォーラム  
公益財団法人東京都中小企業振興公社、地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター